

【担当教員名】 中野雄一	対象学年	1 ② 3 4	対象学科	言語
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：GIO>】  
成人聴力検査の種類と目的、方法ならびに成人聴覚障害の種類と特性、評価について概説する。

【<学習目標>又は<行動目標：SBO>】  
講義内容を整理し、理解して、説明できるようにまとめる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	成人聴力検査の種類と概要		講義
2	純音聴力検査		講義
3	語音聴力検査		講義
4	インピーダンス・オージオメトリー		講義
5	閾値上検査		講義
6	自記オージオメトリー		講義
7	聴性誘発反応		講義
8	聴力検査のまとめ — 難聴診断とその鑑別 — Ⅱ 成人聴覚障害		講義
9	成人聴覚障害の種類と特性		講義
10	評価、訓練、指導		講義
11	聴覚補償・補聴器の概要		講義
12	聴覚補償・人工内耳の概要		講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	聴覚検査の実際	日本聴覚医学会編	南山堂	2001年、3,400円
参考書				
その他の資料	プリント配布			

【評価方法】 出席状況と定期的試験から評価する。	【履修上の留意点】
-----------------------------	-----------